

動植物供養の民俗

第32回 東北地方民俗学合同研究会

開会 (13:00)

発表者

- ①青森県民俗の会 (13:05 ~ 13:30)
村中 健大 氏 「青森県のソウゼン・馬頭観音信仰」
 - ②秋田県民俗学会 (13:30 ~ 13:55)
鎌田 幸男 氏 「魚の供養塚などの調査から」
 - ③岩手民俗の会 (13:55 ~ 14:20)
松本 博明 氏 「岩手県山田町の動物供養碑―石碑悉皆調査から見えてきたもの」
- < 休憩 >
- ④東北民俗の会 (14:30 ~ 14:55)
石黒伸一郎 氏 「東北の石碑からみた猫の供養」
 - ⑤福島県民俗学会 (14:55 ~ 15:20)
二本松文雄 氏 「福島県相双地方の動物供養習俗―馬・鮭・鯨・亀―」
 - ⑥山形県民俗研究協議会 (15:20 ~ 15:45)
角屋由美子 氏 「草木塔研究の動向と展望」

総合討議 (15:50 ~ 16:30)

コーディネーター 原淳一郎氏 (山形県民俗研究協議会)
パネリストは各県発表者。会場からの積極的な発言をお待ちしています。

閉会

日時 平成 27 年 11 月 21 日 (土) 13:00 ~ 16:30

会場 米沢市 「伝国の杜」置賜文化ホール 大会議室
〒992-0052 山形県米沢市丸の内一丁目 2 番 1 号

共催 米沢市教育委員会、公益財団法人農村文化研究所

主管 山形県民俗研究協議会

- その他 ※1 研究会に参加される方より、資料代として 1,000 円当日申し受けます。
※2 研究会終了後 17:30 より上杉城史苑にて懇親会を開催、また、翌 22 日 9:00 ~ 12:00 米沢市内の草木塔や置賜民俗資料館をご案内いたします。希望の方は、11 月 10 日 (水) までに各県事務局を通してお申し込みください。
(懇親会会費 5,000 円、民俗資料館入館料 200 円は個人負担をお願いいたします。)
※3 上杉博物館の展示をご覧になれる場合は、入館料が別途必要になります。

今年度の東北地方民俗学研究会は「動植物供養の民俗」をテーマに、人びとと自然の共生という視点から、民俗信仰の地域性について考えます。

会場となる米沢市は、全国的にも珍しい草木 (供養) 塔が集中している地域です。狩猟や草木の伐採など自然そのものを生業としていた人びとは、動物はもちろんのこと植物にも霊魂が宿ると考え、その生命をいただくことで生かされることに感謝し、自然と対峙する困難を乗り越えようと祈り、供養したと考えています。

地球環境や自然保全が大きくクローズアップされている近年、東北各地に伝わる動植物供養や祈りなど具体的な事例から、地域民俗の特徴がどのように現代に受け継がれ、また、未来へどう伝えていくかを考える機会にいたします。